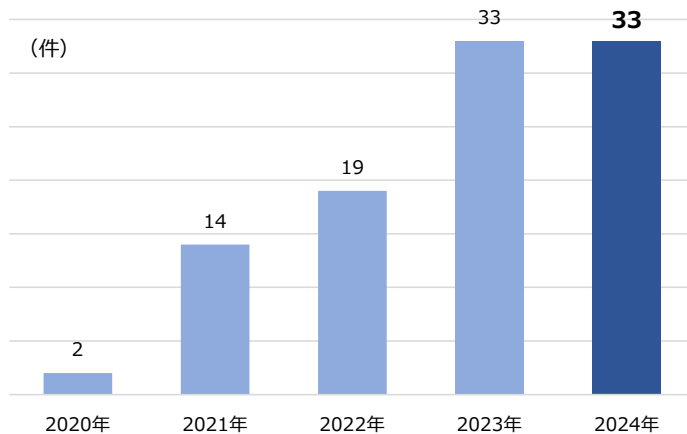


東海 3 県の「ゼロゼロ融資後倒産」動向調査（2024 年度）

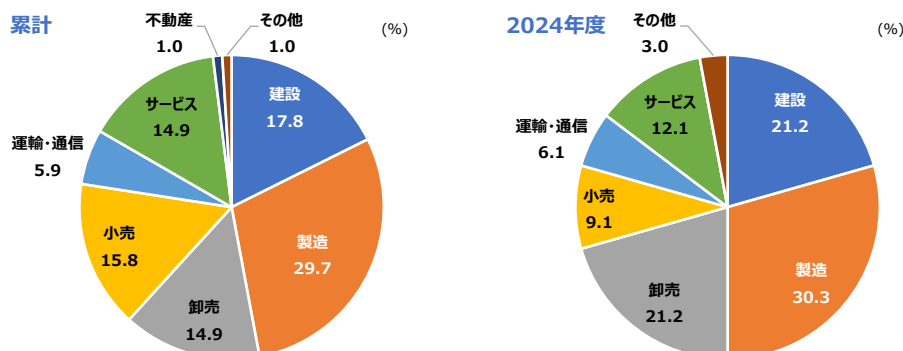
「ゼロゼロ融資後倒産」33 件

～「製造」が 3 割を占め最多～

東海 3 県（愛知・岐阜・三重）で、コロナ対策で実施された実質無利子・無担保融資、いわゆる「ゼロゼロ融資」を受けていたものの倒産した「ゼロゼロ（コロナ）融資後倒産」は、2024 年度は 33 件発生し、前年度と同数となった。食料品等製造を含む「製造」が累計でも 24 年度単年でも 3 割近くを占め、コロナ禍以降の業績回復が進まず、ゼロゼロ融資の返済が負担となり法的整理に至ったケースも目立つ。

■「ゼロゼロ融資後倒産」の件数推移（年度ごと）


累計件数	負債総額
101件	486億7400万円

■「ゼロゼロ融資後倒産」の業種別構成比

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 名古屋支店 情報部

【担当】 大隅、猿渡 (080-7002-4462 eiichi.sawatari@mail.tdb.co.jp)

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。